

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家庭的な環境を大切にしている。家事は任せられる所はその方のペースでできるようにしている。できる限り一緒に家事を行うことでご自宅に近づけるようにしている。基本理念を事務所内、玄関、掲示いつでも見られるようにしている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月隣の公民館で開催されている地域のいきいきサロン「うきうきパーティー」に参加していたがコロナ禍の為参加を自粛している。再開されているクラブなどもあるが、感染予防の為参加は自粛している。			・今までコロナ禍の為参加が困難であったが最近2か月に一回「うきうきパーティー」を公民館で開催している。交流再開を期待しています。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染状況を見て書面にて報告、それ以外の時は公民館を借り開催し活動報告やヒヤリハット、事故などの報告を行い意見を聞いている。			・運営推進会議ではいつも書面と口頭で詳しくご報告頂いている。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議に市の介護保険課職員も参加してもらいホームの活動報告をしている。わからない事は問い合わせやすい関係性が気づけている。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回身体拘束について学ぶ機会を設けている。また、運営推進会議の際に身体拘束適正委員会を開催し意見をもらっている。業務ミーティングの際にセンサー設置者の使用について話し合う機会を設けている。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(5名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・会議での内容を基にすると「身体拘束はないのだろう」と推測する。 ・歩行が安定した方のセンサーを中止したり、必要最低限のセンサーの設置に取り組みをされてると感じる。 利用者の安全に配慮しておられると感じます。 ・推進会議において、身体拘束は行われていない旨の報告を受けている。それと同時にご家族の同意を得てセンサー

							設置者、布団に鈴をつけての見守りの報告もきちんとされている。 ・しっかり評価されているのでよいと思います。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	不適切ケアチェック・動画研修と職員が講師となり年に2回実施している。業務ミーティングでスピーチロックをしていないかなど話し合う機会も設けている		<input type="radio"/> A. 十分にできている(1名) <input type="radio"/> B. ほぼできている(4名) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・5と同様。会議内容をもとに推測した。 ・コロナ以後、グループホームさんとの直接的なふれあいの機会が無くなっているが、以前の様子を思い起こすと利用者さんに寄り添い、言葉使い、声掛けも丁寧で身体的、精神的虐待はないと思う。 スピーチロックって何ですか？ 話を聞かない事？
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	必要に応じて活用できるように対応している。また、玄関にはパンフレットを設置している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	申し込みされる際にはできる限り見学に来てもらっている。入居前には丁寧に説明を行い不安がない様に努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	面会に来られた際に様子を伝えている。また、匿名でアンケートを実施し率直な意見を聞けるようにしている。毎月写真入りの手紙に様子を書いて送っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている(1名) <input type="radio"/> B. ほぼできている(3名) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・不明 ・運営推進会議でも地域の声をよく聞いて下さっていると感じる。 ・毎月写真入りのお手紙をおひとりおひとりの入居者家族へ送付されているのは大変な手間ですが、心配りが行き届いていますね。 ・お便り見させて頂いています。 利用者さんの顔が伏せてあるのが気になります。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月、業務ミーティングを行いケアの確認や業務改善、提案などを話し合っている。また、日々の申し送り時に気になったことは話し合い伝え合う様にしている。			

11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の特性を生かし担当や仕事を任せるようにしている。休み希望や面談を行い働きやすい環境の整備に努めて居る。		A. 十分にできている B. ほぼできている(4名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・不明 ・実態を把握していないので答えようがありません。 ・働きやすい環境整備をこれからも続けてください。 ・ぜひ、頑張ってください。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内でキャリアパスに基づいて効果的に職員を育成することに取り組んでいる。その方に必要な研修や学べる時間が出来るようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている(4名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・不明 ・実態を把握していないので答えようがありません。 ・ぜひ、頑張ってください。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	中級研修に2名の職員が参加し、他事業所の職員と意見交換の機会が持てた。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る事はしてもらい、一緒に暮らす先輩として入居者のアドバイスを聞きながら一緒に家事を行っている。入居者に助けてもらう事が多くある。			・外出が困難な状況ですが、できるだけ支援に努めてください。
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により外出が出来ないが近隣の知人、友人、兄妹の面会がある。			・感染対策に留意しながら面会をさせている。

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の会話から本人の想いや意向を確認し、記録や申し送りで情報共有し、その希望に沿えるよう職員で検討し、ケアできるようにしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	計画作成時は本人、家族とカンファレンスを実施。本人の状況を共有し、希望や意見を聞くようにしている。		A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(2名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご本人、ご家族の方の意見、希望、アイデアを反映し介護のプロの方々が手厚い介護計画を作成されていると思います。 ・出来ておられると思います。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子やケアの実践・結果、気づきは療養記録に記入している。申し送りやケアチェック表、毎月のミーティングで入居者の様子を話し合いケアに繋げると共に介護計画の見直しを実施している。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(3名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・推進会議でも入居者さんの様子の報告もありますし、グループホームだよりも季節の行事や日々のお散歩に至るまで写真入りで垣間見ることが出来る細かなケアをされていると感じています。 ・職員間の情報交換は大事です。ミーティングをこまめに実施し、随時介護計画の見直しに努めてください。 ・詳しいことはわかりませんが出来ておられると思います。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人からの希望にはできるだけ早く対応できるようにしている。日常会話の中で聞いた食べたい物をその日の昼食に取り入れるなどしている。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域サロンや体操、手作業クラブ等に時々参加していたが、コロナ禍の為参加を自粛している。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に2回訪問診療があり、日々の様子を報告している。医師からの話は電話や面会時、家族への手紙にも記載し、報告している。必要に応じて医師と家族が話す機会を設けている。			・会議内容、特に齋藤様の意見をもとに推測した。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時はこまめに顔を見に行くようにしている。家族、医療関係者との情報交換や退院に向けた支援を行っている。入院先が法人内であり情報を得やすく連携が取りやすくなっている。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(4名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入院先が法人内であることから素早い対応、密な情報交換が可能であると安心しています。 ・病院があるので安心ですね。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に重度化について説明を行っている。必要に応じて医療職を交え家族と話し合う機会を持ち丁寧に説明するよう心掛けている。		A. 十分にできている(3名) B. ほぼできている(1名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・十分な説明、話し合いが医療職の方も交えなされているとの事。 ・ぜひ、続けてください。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時対応マニュアルを作成し職員全員が内容を把握できるようにしている。また、研修を通して確認している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回消防訓練を実施。災害時について運営推進会議で話している。法人内でも災害担当を中心に情報交換ができるようになっている。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(3名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ホーム内での訓練話し合いは充分されていると思う。地域との連携が必要ですね。 ・地域として協力は惜しみませんので遠慮なく連絡ください。 ・コロナ禍ですか？ 地域を交えての訓練をされていないのは。前はあったけど。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特に入浴、排泄時は注意し、個々に合わせた声かけや対応を行うようにしている。居室でゆっくり一人過ごせる時間も大切にしている。		A. 十分にできている(4名) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・共同生活の中で尊厳の保持やプライバシーの確保は介護者といえどもとても大切にされるべき事だと思います。 ・十分に出来ています。 ・素晴らしいですね。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者のそれぞれのペースに合わせて細かなスケジュールを決めず柔軟に対応している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の準備や、買い物時にその時の新鮮な食材を買う事、フロアにて皆で調理したり、盛りつけたりしている。日々の会話の中で食べたいと話された物は早めに取り入れる様にしている。誕生日にはその方の好きなものを取り入れたりしている。		A. 十分にできている(3名) B. ほぼできている(1名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居者さんも、自分のできる範囲で調理のお手伝いを楽しみながらされている様子をグループホームだよりで拝見しています。 毎食食事の準備はとても大変な事です。ご苦労様です。 ・食事は大事ですね。 ぜひ、続けてください。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に合わせた食事や飲み物を提供している。飲み物は数種類揃え、温度調整にも対応。美味しく水分補給できるようにしている。カロリーカットシュガーも使用している。食事量、水分量をチェックし少ない方にはその都度促すようにしてい			

				る。年2回法人内の管理栄養士によるカロリーチェックを行い不足している栄養素や摂り過ぎがないか等助言をもらいメニュー作りに反映している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	夕食後には重層水でうがい、舌ブラシを使用し舌苔を除去している。月に1度は口腔外科医師が訪問。歯科衛生士は月4回訪問あり。その方にあった口腔ケアの指導を受けている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている(5名) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問頻度を考えると十分だ。 ・歯科衛生士や口腔外科の医師と連携しながら対応されており、十分されていると感じます。 ・月に一度医師の訪問。月4回の歯科衛生士さんの訪問、指導と日々のケア。とても手厚いケアだと思います。 ・大変でしょうけど頑張ってくださいね。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護度が高くなっても本人に負担がない限り、日中はトイレでの排泄を促している。排泄表や本人の様子から排泄のリズムがつかめる様にしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている(4名) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人の思いを大切にされていると感じます。 ・排泄に関することは、本人にとってはとてもデリケートで不安な部分であると思うので、できる限り自立支援は大切な取り組みですね。 ・大事な事なので頑張ってくださいね。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	希望があればその日に入浴できるようにしている。希望がない時は個々に合わせ入浴を促している。室温やシャワーチェア、リフトを使用し、心地よく入浴できるようにしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の状態に合わせて早めに休んでもらったり、電気毛布やエアコンを使用したりしている。自宅で使用されていた寝具を持ってきていただき、気持ちよく休める様にしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内服変更があった時は、特に本人の様子に注意し、気が付いたことは看護師に報告している。処方箋は職員がいつでも確認できるように事務所に置いている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている(4名) <input type="radio"/> B. ほぼできている(1名) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・下に飲みこぼしがあるとすれば、十分ではないと考えられる。薬の入れ替わりがないのはよい。 ・薬の内容だけでなく、内服時にも細心の注意をして見守りを(私でもカプセル

							や大き目の錠剤が喉に引っかかる時がある) ・注意して頑張ってください。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の体操やレクリエーションだけでなく塗り絵や、散歩、音楽療法、洗濯物たたみや食事の準備など全体でするものと個別で関わる時間をもうけている。			・ご本人のできることを大切に支援されていると感じます。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為外出がほとんどできていない。ただ、近所を散歩するなど感染防止を意識した中で外出支援を行っている。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事務所内で預かっている小遣いを本人の希望を聞き、使用している。レシートも保管している。2ヶ月に1度は小遣い帳のコピーを家族に送付。使用方法について問題ないか確認を実施している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年、年賀状を家族と地域の方に送っている。ご自身で書ける方は職員が声をかけて一緒に出している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節が感じられる作品と一緒に飾ったり、毎月の楽しい出来事を思い出しやすいようフロアに月毎の写真を掲示したりしている。フロアにはソファを置きゆったりとくつろげるようにしている。ベッド・カーテン以外は慣れ親しんだ物を持ち込んでもらい、家族との写真や手紙を飾ったりしている。家具の配置は安全にも配慮し本人・家族と相談し配置している。	A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(3名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・フロアの様子は時々窓越しに見えますので、手作りの作品や写真が飾られ楽しくて温かみのある雰囲気を感じられます。 個室へは慣れ親しんだ物も持ち込めたり、家族の写真も置けたりと安心した空間の中で生活できるのがいいですね。 ・窓にぶら下げたある風車の折り紙がかわいいですね。	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時や普段の会話から意向を聞き日常生活で取り入れられるように取り組んでいる。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人、家族から聞き取りを行い日々の生活の中で支援できるように取り組んでいる。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月2回の往診に加え訪問看護の看護師が月2回健康チェックに来ている。また、受診が必要な時には職員が付き添い同法人の病院へ受診している。	A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(3名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・医療従事者が定期的に訪問して健康チェックがなされているし、病院との連携体制が充実しているので安心ですね。法人外の時はどうされているんですか？	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のスケジュールを決めずご本人に合ったペースで過ごして頂いている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室には布団やタンスを持ち込んで頂いている。お茶碗と湯飲みコップ、お箸も持って来て頂き使用して頂いている。特に制限を設けず柔軟に対応している。	A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(3名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご本人の馴染みの物、大切なものを持ち込めるのは嬉しい事ですね。 ・よいことですね。	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在はコロナ禍の為外出を自粛しておりほとんどできていないが、ABCマラソンや地元の祭りの見学など距離をとって参加している。			・コロナ感染状況等を見ながら少しずつ参加する機会を持つように心がけておられると感じる。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	洗濯物を干したり、たたんだり、また、掃除、食事の準備、盛り付け、配膳など個々の能力に応じて行って貰っている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	フロアでは話しやすい様に座席も含め環境に配慮している。また、気の合う入居者同士で寝る前に居室で話される場合もある。	A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(2名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・フロアでの和やかで生き生きと過ごされている様子は窓越しからやグループホームだよりで感じられます。お友達同士のお部屋へ行き来できるのも良いですね。 ・ゆったりできていいですね。	

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為外出等を自粛している為現在は実施できていないが、地域のいきいきサロンや祭りなどに参加することが出来る。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不安や困りごとがないか職員が傾聴し安心して生活できる様に個別で話を聞いている。現在は、コロナ禍の為地域行事に参加できていないがいきいきサロンへの参加を通して地域の方との交流を図っている。		A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(2名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・いきいきサロンの感化を通して地域との交流を図っており安心して過ごしやすい環境を整えていると感じます。 ・コロナが5類になったとはいえまだまだうきうきパーティー参加やちいきの住民との交流が再開されていませんがまた、以前のように地域との交流、家族との心行くまでの面会が実現できることを願っています。 ・全般的に十分に配慮がされており、よくできています。 ・ぜひ、続けて下さいね。

(参考様式4)

事業所名 グループホーム篠山

目標達成計画

作成日: 令和 6年 1月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域とのつながる機会が少なく交流する機会が少なかった。	地域行事へ参加し、交流していく	うきうきパーティーや地域行事へ参加できるように体制を整える。	12ヶ月
2	36	外出の機会が少なかった。	外出の機会を増やす。	職員体制を整え、地域・家族の協力を依頼し外出の機会を増やす。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。